

## 下関小ねぎ現地検討会を開催

下関農協ねぎ生産出荷協議会が小ねぎの現地検討会を行いました。

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 5 月 17 日 | 下関農林事務所農業部

下関市安岡地区は、県内の小ねぎ主産地で、古くから栽培が盛んに行われています。  
平成28年5月10日(火)に、生産者や JA 下関、農林事務所農業部などの関係機関12名が出席し、下関ねぎ生産出荷協議会(会長:林秀幸)の現地検討会が開催されました。  
JAからねぎ選別調製場の稼働状況や販売状況等について報告されたのち、参加生産者2名のねぎハウスを回り、生育状況を確認しながら、特に水管理について、生産者間で活発に意見が交わされました。  
今回、回ったねぎハウスでは病害虫の発生は見られませんでした。病害虫が発生しやすい時期となっているため、病害虫に対する注意喚起と防除体系について指導を行いました。  
同協議会では、平成 24 年度から、出荷調制作業を選果場に委託することで生産者の作業の省力化を図り、産地拡大や品質向上につなげる取り組みを進めています。  
(下関農林事務所農業部 杉山久枝)



小ねぎの生育状態を観察する様子

問合せ先

メール：[a171071@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:a171071@pref.yamaguchi.lg.jp) 電話：0837-66-1206